

京丹波町で子どもたちだけの“まち”づくり ～「京都版ミニ・ミュンヘン in 京丹波」第1回ワークショップを開催～

- 京都府では、ドイツの「ミニ・ミュンヘン」※を参考に、子どもたちだけで仮設のまちをつくり、運営するイベントを実施しています。
- このたび、京丹波町において「京都版ミニ・ミュンヘン」を実施するにあたり、第1回ワークショップを8月8日に実施しますので、当日の取材をお願いします。

※ミニ・ミュンヘン：ドイツのミュンヘン市において40年以上続く、7歳から15歳までの子どもだけで仮設のまちを運営する取組。

- 日 時**
令和8年8月8日（土） 13:00～15:00
- 場 所**
京丹波町役場（船井郡京丹波町浦生蒲生野487番地1）
- 内 容**
 - オリエンテーション
 - 自己紹介
 - 「働く」とはどんなことか
-実際に地域で仕事をしている人から話を聞こう
 - 作戦会議
-まちにどんな施設や機能があるかを考えよう
- 主 催 等**
主催：京都府
協力：京丹波町  NPO 法人京丹波イノベーションラボ 
- 取材について**
当日取材される方は、受付までお越しください。
取材時は、自社の腕章を着用してください。
- 今後のスケジュール**
8月～9月 計5回ワークショップ実施
10月3日（土） まちのオープン

<参考：「京都版ミニ・ミュンヘン」の概要>

目的：子どもの自主性・自立性を育むとともに、若者が子どもたちをサポートすることで、子どもと若者の交流機会を増やし、「子育ては楽しいもの」というポジティブなイメージを広げる。

過去の開催実績：令和6年度：福知山市、八幡市 約300名参加
令和7年度：京都市 約6,000名参加

【本報道発表に関するお問合せ】

総合政策環境部 子育て社会推進監 米倉 TEL 075-414-4334
総合政策室 企画参事 藤原 TEL 075-414-4374



まゆまる